

京都産学公連携プラットフォーム会議 インサイトセミナー

～大学発スタートアップの創出と育成～

対象者

- ・大学、短期大学および高等専門学校等にて研究支援等を行っている方
- ・産学連携業務、スタートアップの創出や育成に従事されている方、関心がある方

参加費無料
要申込

「大学のアントレプレナーシップ教育と 学生のマインド醸成」

2025

11/28 (金)

15:30～17:00

※イベント開催後、交流会を実施

森口 文博

京都産業大学 経営学部マネジメント学科 助教

棚原 由香利

京都産業大学イノベーションセンター
アントレプレナーシップアドバイザー

京都産業大学は2023年より共通教育科目として、アントレプレナー育成プログラムをスタートしました。2026年にはアントレプレナーシップ学環を創設します。本講義では大学におけるアントレプレナーシップ教育の位置づけと、学生のマインド醸成のあり方について、支援者の立場から語り、事例共有を行います。

「研究シーズによる社会実装の推進」

鍋岡 崇

京都府立大学 産学公連携リエゾンオフィス 特任准教授

京都府立大学は、地域に根ざす公立大学として、文理を問わず、研究成果を地域課題の解決に活かして地域貢献を行ったり、企業と連携して新規事業展開に貢献したりしてきました。近年、教員が起業してより高度な社会実装に取り組むとともに、学生へのアントレプレナーシップ教育も始めたところであり、その現状を共有します。

後 利彦

京都先端科学大学 研究連携センター部長／
弁理士・公認内部監査人

2019年に京都先端科学大学として再編、2020年には授業を全て英語で行う工学部を設置し、国際化を加速させてきました。研究者の多様化が進む中、研究支援体制もゼロベースで再設計し、組織変革に取り組んでいます。本講演では、研究連携センターが果たす役割と、支援体制の課題、変革の方向性について、現場の視点から具体的に紹介します。

2025

12/18 (木)

15:30～17:00

- ①研究成果の社会実装化と
アントレプレナーシップ教育の現状
～京都府立大学の事例～
- ②研究者が活躍できる大学へ、
国際化が進む現場で挑む
研究支援体制の変革のリアル

「大学発スタートアップ創出に 関連する法的な諸問題」

2026

1/29 (木)

15:30～17:00

※イベント開催後、交流会を実施

岡本 哲也

京都アカデミア法律事務所
副代表・マネージングパートナー弁護士

大学発スタートアップに関しては、他のスタートアップともまた違った法的論点があります。大学・大学発スタートアップ・ベンチャーキャピタル等、大学発スタートアップに関連するあらゆる主体に対して法務支援を行っている立場から、これらの法的論点や勘所について説明します。

場所

〒600-8009
京都府京都市下京区函谷鉾町78
京都経済センター 3F KOIN

参加 申込

Webサイト『産学公連携ナビ』から
お申し込みください。

<https://chiemori.jp/sangaku/news/insight2025/>



主催：



京都知恵産業創造の森

運営：株式会社産学連携研究所

京都産学公連携プラットフォーム会議 インサイトセミナー

～大学発スタートアップの創出と育成～

京都知恵産業創造の森では、オール京都で、
産学連携やスタートアップの創出を推進しています。

日本の成長戦略の一環で、大学によるスタートアップ創出が求められています。
そこで昨年度は、主に研究支援者を対象に、産学連携の概要を紹介するとともに、
知財・法務の実務の観点から3回シリーズのセミナーを行いました。今年度は、
「大学における社会実装」をキーワードに、アントレプレナーシップ教育や研究
シーズの実装化、法的支援など社会実装に関する様々な観点や事例を学びます。

趣旨 Purpose

2025
11/28 金

「大学のアントレプレナー
シップ教育と学生の
マインド醸成」



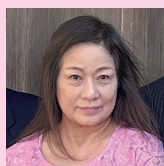
森口 文博

京都産業大学 経営学部マネジメント学科 助教

流通科学大学商学部勤務を経て2025年より現職。(学)常翔学園で7年間の知的財産管理・産学連携・研究支援等の実務を担当。大学発をはじめとするスタートアップの入口(創出・支援活動)や出口戦略(IPO・M&Aのほか、事業承継・廃業なども)、産学連携・技術移転を主な研究対象としている。

専門: 経営戦略論・アントレプレナーシップ

書籍:『ベンチャー企業のピボット分析』2025年 中央経済社



棚原 由香利

京都産業大学イノベーションセンター
アントレプレナーシップアドバイザー

事務職員として奉職し43年間、主に就職・キャリア形成などの学生支援、支援体制の構築と教職協働のファシリテーション普及に取り組み、2023年からアントレプレナーシップアドバイザーとして起業マインド醸成と学生支援の仕組みづくりを推進。

2025
12/18 木

「研究シーズによる
社会実装の推進」



鍋岡 崇

京都府立大学 産学公連携リエゾンオフィス 特任准教授

2024年4月から京都府立大学特任准教授として大学発ベンチャー支援とアントレプレナーシップ教育を担当するほか、経営コンサル及び通訳ガイドの三刀流。元京都府職員。外務省出向、上海・シンガポール駐在、MBA等。



後 利彦

京都先端科学大学 研究連携センター部長／
弁理士・公認内部監査人

住友電気工業株式会社の研究所勤務中に弁理士資格を取得。知的財産部を経て、ローム株式会で法務・知的財産部長、パナソニックIPマネジメント株式会で取締役を歴任。2025年4月より京都先端科学大学 研究連携センター部長に就任。数々の組織変革の実践、弁理士会での国際活動、教育現場での講演活動も多数行い、豊富な実務経験を持つ。

2026
1/29 木

「大学発スタートアップ
創出に関連する
法的な諸問題」



岡本 哲也

京都アカデミア法律事務所
副代表・マネージングパートナー弁護士

大阪大学法学部、京都大学法科大学院修了。公益社団法人関西経済連合会にて、主として、会社法の制定・改正関連業務、ベンチャービジネス創出・育成関連業務に従事した後、大阪の法律事務所、京都大学産官学連携本部法務部門を経て、2020年より現職。研究系契約や投資関連契約のリーガルチェック等を年間250件以上担当すると共に、大学、大企業間の合弁会社、VC、スタートアップ企業をはじめとする、大小様々な組織・企業の顧問弁護士を務める。関西ベンチャー学会理事。

大学研究者向け事業化サポート窓口

研究シーズをもとに起業や社会実装を目指す大学の研究者や
コーディネーター等を対象とした相談窓口を開設しています。
<https://chiemori.jp/sangaku/academia/>



お問い合わせ

株式会社産学連携研究所
〒606-8307 京都市左京区吉田上阿達町17番地 地域経済牽引拠点3階
Tel: 075-354-5301 E-mail: info@aird.jp